

選 考 結 果 総 括 表

府省庁名 内閣府

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現職	
日本学術会議	監事 (非常勤)					清水 誠	62	東京国際大学大学院 経済学研究科教授 (研究科長) [OB]	応募総数 184 名 ↓ 書類選考 ↓(3名) 面接 ↓(2名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

日本学術会議 役員名簿新旧対照表

現任者							就任(予定)者			任命権者	任命(予定)日
役職	氏名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前歴	氏名	年齢	現職		
監事 (非常勤)							清水 誠	62	東京国際大学大学院 経済学研究科教授(研究科長)	内閣総理大臣	R8.10.1

公募

日本学術会議監事 選任理由

日本学術会議の目的は、我が国の科学者の内外に対する代表機関として、学術の向上発達を図るとともに、学術に関する知見を活用して社会の課題の解決に寄与することにある。

当法人の監事には、そのような目的を踏まえ、関係法令に基づいて、当法人の業務内容の法令遵守状況・適正性、経理や契約の適正性など、業務全般の監査を行い、監査報告を作成するとともに、必要があると認められるときは、会長又は内閣総理大臣に意見を提出する等の業務を担うことに鑑み、こうした業務を的確に遂行できる十分な能力、人格高潔で高い倫理観を有していることが求められる。

本件公募に対しては、184 人の応募があり、選考委員会による書類選考で 3 人に絞られた候補者（1 人辞退）について、選考委員会が面接を行った上で、当該候補者ごとの点数のほか、面接審査において得られた選考委員の所見を任命権者に提示し、これに基づき、任命権者が清水誠氏を選任したところである。

選任理由は、職務経験を通じて日本学術会議やその法人化の理念と監事の役割に深い理解を有していることや、統計学を専門とする強みを活かした客観的な視点やコミュニケーションを重視する姿勢を有すること等から、当法人の業務や課題を理解した上で、当法人が上記目的を十全に果たせるよう、適切に監査を行うことが出来る能力・経験を有すると、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。

法人としての日本学術会議は、この 10 月 1 日に設立されるものであり、最初の監事として、当法人の健全なガバナンスの確立に向け、職務に取り組まれることが期待される。

選考委員会の属性について

【内閣府】

- ・ 日本学術会議

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	2 名
・ 団体役員	2 名
・ 公認会計士	1 名
計	5 名